# ガイドと歩こう"保土ヶ谷宿"

#### 旧帷子橋から品濃一里塚へ



葛飾北斎 「富嶽三十六景 東海道 程ヶ谷」

#### 半日コース 平成30年2月

保土ヶ谷宿の東の入り口、東海道が帷子川を渡る地点に架けられていた帷子橋は、当時大きな橋が少なかったため、保土ヶ谷宿を代表する風景となりました。この帷子橋跡から多くの旅人を苦しめた権太坂を越え、神奈川県内でほぼ完全な形で唯一残る品濃一里塚まで、ガイドと一緒に歩きませんか!

◎実施日: ①第一例会 平成30年2月10日(土)

資料の準備上できるだけご予約をお願いします。 (予約締切:2月7日必着)

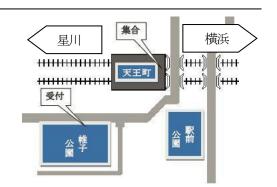
②第二例会 平成30年2月15日(木)

予約制ですので必ず事前予約をお願いします。 (予約締切:2月12日必着)

◎集 合:相鉄線・天王町駅改札口

午前9時30分(最終組受付)

受付開始は午前9時頃から。トイレを済ませ受付へ。



◎コース:旧帷子橋跡~旧古町橋跡~神明社~問屋場跡~金沢横丁~大仙寺~本陣 ~上方見付~元町橋~権太坂~境木地蔵尊~品濃一里塚 ほか (約6km) \*原則 雨天決行 \*飲料水 (雨具) をご持参ください。半日のため、弁当は特には不要です。

**◎解 散:東戸塚・オーロラシティ 13 時頃解散の予定**。 最寄駅:JR東戸塚駅(徒歩約 5 分)

◎参加費:一般 500円、 中・高校生 200円、小学生 無料(要大人同伴)

◎予約方法:参加月日・氏名・ふりがな・郵便番号・住所・電話番号を明記のうえ、 以下のいずれかの方法でお申し込みください。

① ホームページ: https://www.tokaido-wg.com/ → または、Eメール: re@tokaido-wg.com 宛

神奈川東海道ウォーク



② FAX: 050-5865-0662 宛 (裏面の予約票に記入して送信してください) (注)コンビニからの送信はセブンイレブンのみ可能です。

③ハガキ: 〒248-0026 鎌倉市七里ヶ浜 1-4-27

神奈川東海道ウォークガイドの会 西川宛

なお、FAX・ハガキでのご予約には返信しておりません。「了解致しました」ということでご理解ください。

裏面もご覧ください



NPO 法人 神奈川東海道ウォークガイドの会

#### おもだかや 「澤瀉屋」と太田南畝 保土ヶ谷宿こぼれ話

籠のことで、転じて食事を出す宿となりました。 代を払う宿は、木賃宿といいました。 保土ヶ谷宿には六十七軒の旅籠がありました。 また、自分で調理し燃料の薪 旅籠とは、 馬の飼料を入れる

した。 旅籠は、飯盛女を置く飯盛(飯売)旅籠と置かない平旅籠の二種類がありま

う足もおもだか屋 よい保土ヶ谷の 知らぬ存ぜぬで通し、今後、狂歌を作らない等と約束しました。 んぶ(文武)といひて夜もねられず」と皮肉った狂歌の作者と疑われましたが、 りを禁止されていた南畝は「はて誰が書いたものやら」ととぼけました。 に赴任後は中国の銅山から取った蜀山人という名で狂歌作りを続けました。 下級幕臣の南畝は、寛政の改革を「世の中に 蚊ほどうるさきものはなし ぶ 太田南畝は、大坂の銅座に赴任の途中澤瀉屋に泊まり、「くたびれて 澤瀉屋は、宿内から大仙寺に入る参道の脇にあった飯盛旅籠でした。 宿をとりけり」と詠んでいます。 やうや

泊に変更しました。 表向き、久光は本陣に宿泊しましたが、 夜半、 内密の内に 英軍の追跡を恐れた久光一行は、宿泊予定の神奈川宿から急遽、 澤瀉屋は、生麦事件後に島津久光が宿泊したといわれています。 保土ヶ谷宿

お問い合わせは(広報担当) 吉見 050-5240-3217 まで FAX で予約申し込みの場合は 050-5865-0662 (コンビニからはセブンイレブンのみ可) くきりとり線>

## 神奈川東海道ウォークガイドの会 宛

澤瀉屋に泊まったといいます。

(2016) 『改訂版

出典:NPO法人神奈川東海道ウォークガイドの会編

神奈川の宿場を歩く』神奈川新聞社

### 「保土ヶ谷宿」例会 予約申込票

開催日	必ず参加希望日に ○ をお付けください。					
		□ 2月10日(土)	□ 2月15日(木)			
住 所	₹	都•	市・君	ß		区•町
(ふりがな) 氏 名				電話		